

2024年3月19日

各 位

株式会社福井銀行
株式会社ふくいのデジタル

「Digi 田（デジでん）甲子園 2023」でベスト4を受賞 ～ 地銀×地方紙の共同出資会社ふくいのデジタルによる地域 DX 事業 ～

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）と株式会社福井新聞社（代表取締役社長 吉田 真士）の共同出資会社、株式会社ふくいのデジタル（代表取締役社長 小林 拓未、以下 ふくいのデジタル）は、デジタル技術を活用した地域課題解決に取り組む企業や事業を表彰する「Digi 田（デジでん）甲子園 2023」において、ベスト4を受賞し、2024年3月6日に岸田 文雄内閣総理大臣から表彰を受けましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景

ふくいのデジタルは、地域のDX推進を目指して全国で初めてとなる地方銀行と地方新聞社による対等出資会社として設立しました。金融機関と報道機関双方の知見も活用しながら、誰ひとり取り残されないデジタル化の取組みを進めてきました。

2022年10月にローンチしたスマートフォンアプリ「ふくアプリ」は、デジタル決済や地域ニュース配信機能を備えており、2023年11月からは福井県のデジタル地域通貨「ふくいはぴコイン」として、県及び県内全17市町の様々な施策にも活用されており、累計ダウンロード数は開始約1年で20万件を超えています。

このような「官」「金」「言」の連携による県全体を挙げた、全国でも希少な取組みが評価され、今般、「Digi 田甲子園 2023」でベスト4を受賞しました。

2. 受賞の概要

（1）「Digi 田甲子園 2023」について

表彰制度	<p>■Digi 田甲子園 2023</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日本政府が掲げる「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた機運醸成を図るため、デジタル技術の活用により地域の個別課題を実際に解決した民間企業・団体等の取組みを募集・表彰する制度。・ 民間企業・団体部門と地方公共団体部門の2部門があり、地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）の優れた取組みが表彰されます。 <p>※詳細は内閣官房のHPをご参照ください。 https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/archives/koushien/index.html</p>
主催者	内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
応募総数	143件
受賞日	2024年3月6日

(2) 評価された取組みについて

取組名称	地銀×地方紙の共同出資会社ふくいのデジタルによる地域 DX 事業
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 永く地域の暮らしを支え続けてきた福井銀行と福井新聞社が、地域における DX を地域主体で持続的に推進し、「誰ひとり取り残されないデジタル社会」を実現するために、共同出資会社ふくいのデジタルを 2022 年 9 月に設立。 ・ 地域版スーパーアプリを目指す「ふくアプリ」をプラットフォームとして、これまで福井県の旅行支援割事業への電子クーポンシステムの提供や、地域文化イベントへのスマート決済システムを提供。今後はデジタル地域通貨システムの提供や Maas 機能の実装など、官民様々な施策の実現を支える。 ・ 県・商工会議所・地域団体という 3 つの官民組織が行う DX 事業の実現を効果的に支え、地域全体を巻き込みながら DX を推進、底上げする前例のない取組み。

3. 表彰式の風景



4. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以上